

市指定文化財<史跡>

ぐうけ 郡家及び土塁跡 どるいあと

指定日 昭和41年4月15日

所在地 菊池市西寺 中西寺



菊池市西寺字南園の発掘調査によって古代の布目瓦^{ぬのめがわら}が出土した。さらに東西約20m、南北約7mの建物跡も検出された。隅瓦も出土し、入母屋造りの建物が想定され、出土遺物から平安初期のものと推定される。遺物の出土状況から、かなり多くの建物が認められる。

西寺集落の北から西側にかけて土塁が残っている。北側は長さが100～130m、幅5～6m、高さ1.5mの土塁で、外側に幅約1mの溝が認められる。西北部で直角に南に曲がり、長さ20～30m幅の狭い土塀となっている。昭和40年水田化に先立ち発掘調査が行われ、東西425m、南北160mの土塁があったことが確認されて、ここが古代の菊池郡の郡家跡と推定されている。

西寺集落の南には古代条里制の跡が認められ、この地域が古代菊池郡の中心であったとみられる。